



スイッチの設定

この付録の内容は、次のとおりです。

- [構成セットアップ ウィザードを使用したスイッチの設定 \(1 ページ\)](#)
- [CLIを使用したスイッチの設定 \(3 ページ\)](#)

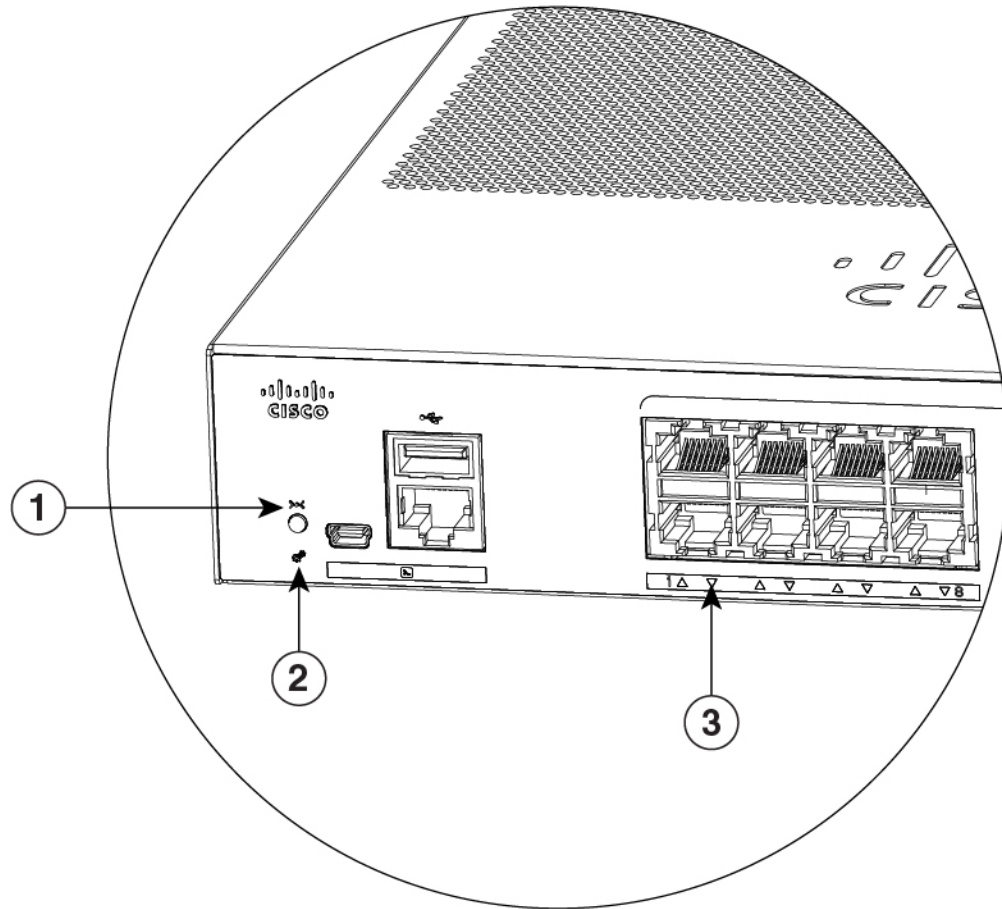
構成セットアップウィザードを使用したスイッチの設定

クイック セットアップ : 構成セットアップ ウィザードへのアクセス

スイッチの初回セットアップ時は、構成セットアップ ウィザードを使用して初期 IP 情報を入力します。これによって、スイッチをローカルルータおよびインターネットに接続できるようになります。その後、その IP アドレスでスイッチにアクセスし、その他の設定を実行できるようになります。



-
- (注) デバイスが Bluetooth をサポートしている場合、初期設定タスクが事前に設定された状態でロードされます。Bluetooth を使用して、PC をデバイスに接続します。Web ブラウザで IP アドレス 172.16.0.1 を入力します。デフォルトのクレデンシャル (ユーザ名 : cisco、パスワード : cisco) を入力し、**Enter** を押します。
-



356399

1	リセット ボタン
2	SYST LED (システム)
3	ポート LED

開始する前に：PCに固定IPアドレスが設定されている場合は、一時的にDHCPを使用するようにPCの設定を変更します。

手順

ステップ1 デバイスがスイッチに接続されていないことを確認します。初期状態では、スイッチはDHCPサーバとして機能します。

ステップ2 STAT LED がグリーンに点灯したままであることを確認します。これはPOSTが完了したことを示します。STAT LED がオレンジに変わった場合は、デバイスのPOSTが失敗しています。AC電源コードを、デバイスのAC電源コネクタおよびアース接続されたAC電源コンセントに再接続します。STAT LED がまだグリーンにならない場合は、シスコの担当者または販売店にお問い合わせください。

ステップ 3 [Reset] ボタンを 3 ～ 4 秒間押し続けてから離します。

注意 : 3 ～ 4 秒後に [Reset] ボタンを離してください。それよりも長く [Reset] ボタンを押し続けると、セットアップモードが終了します。

ステップ 4 カテゴリ 5 のストレートイーサネットケーブルを、スイッチの前面パネルの 10/100/1000 イーサネットポートおよび PC のイーサネットポートに接続します。

ステップ 5 PC およびデバイスのポート LED がグリーンに点灯したままになっているか、またはグリーンで点滅していることを確認します。これは接続が成功したことを示します。

ステップ 6 30 秒間待機します。

ステップ 7 PC のインターネットブラウザを使用してデバイスにログオンするには、インターネットブラウザのアドレスバーに IP アドレス 10.0.0.1 または 10.0.0.3 を入力し、Enter を押します。

ステップ 8 デフォルトのクレデンシャル（ユーザ名 : cisco、パスワード : cisco）を入力して **Enter** を押します。
構成セットアップウィザードが表示されます。[Go to Wizard] をクリックします。

構成セットアップウィザードの完了

構成セットアップウィザードを完了することで、トラフィックがネットワークを通過できるようにするために必要な最小構成でデバイスをセットアップすることができます。これを実現するには、構成セットアップウィザードを進めながら次のセットアップタスクを完了する必要があります。

- デバイスの基本設定
- インターフェイス
- レイヤ 3 設定
- 高度なデバイス設定

構成セットアップウィザードの完了に関連する構成手順の詳細については、『*User Guide for Cisco Configuration Professional for Catalyst*』を参照してください。

CLI を使用したスイッチの設定

コンソールポート経由での CLI のアクセス

スイッチの RJ-45 コンソールポートまたは USB コンソールポートを PC またはワークステーションに接続し、端末エミュレーションソフトウェアを通じてスイッチにアクセスすることにより、設定済みスイッチ、または未設定のスイッチ上で CLI にアクセスできます。



- (注) スイッチをスタックしている場合は、スタック内の1つのスイッチのコンソールポートに接続します。任意のメンバスイッチから、スタック全体の初期設定を行うことができます。

RJ-45 コンソール ポートの接続

手順

- ステップ 1** RJ-45/DB-9 アダプタ ケーブルを PC の 9 ピン シリアル ポートに接続します。ケーブルのもう一方の端をスイッチのコンソール ポートに接続します。
- ステップ 2** PC または端末上で端末エミュレーション ソフトウェアを起動します。このプログラム（その多くは、HyperTerminal や ProcommPlus などの PC アプリケーション）は、使用可能な PC または端末とスイッチの間の通信を確立します。
- ステップ 3** コンソール ポートのデフォルト特性に合わせて、PC または端末のボーレートおよびキャラクタ フォーマットを次のように設定します。
- 9600 ボー
 - 8 データ ビット
 - 1 ストップ ビット
 - パリティなし
 - なし（フロー制御）
- ステップ 4** スイッチのクイック スタート ガイドを参照して、スイッチの電源を入れます。
- ステップ 5** PC または端末にブートローダ シーケンスが表示されます。Enter を押してセットアップ プロンプトを表示します。

USB コンソール ポートの接続

手順

- ステップ 1** スイッチの USB コンソール ポートを Windows ベースの PC に最初に接続するときは、USB ドライバをインストールします。「[Cisco Microsoft Windows USB デバイス ドライバのインストール \(5 ページ\)](#)」を参照してください。
- ステップ 2** USB ケーブルを PC の USB ポートに接続します。ケーブルのもう一方の端をスイッチのミニ B (5 ピン コネクタ) USB コンソール ポートに接続します。

ステップ3 PC または端末上で端末エミュレーションソフトウェアを起動します。このプログラム（その多くは、HyperTerminal や ProcommPlus などの PC アプリケーション）は、使用可能な PC または端末とスイッチの間の通信を確立します。

ステップ4 コンソールポートのデフォルト特性に合わせて、PC または端末のボーレートおよびキャラクターフォーマットを次のように設定します。

- 9600 ボー
- 8 データ ビット
- 1 ストップ ビット
- パリティなし
- なし（フロー制御）

ステップ5 スwitchのクイック スタート ガイドを参照して、スイッチの電源を入れます。

ステップ6 PC または端末にブートローダ シーケンスが表示されます。Enter を押してセットアップ プロンプトを表示します。セットアッププログラムの手順に従います。

Cisco Microsoft Windows USB デバイス ドライバのインストール

Microsoft Windows ベースの PC をスイッチの USB コンソールポートに最初に接続するときに、USB デバイス ドライバをインストールする必要があります。

Cisco Microsoft Windows XP USB ドライバのインストール

手順

ステップ1 Cisco.com の Web サイトから Cisco USB コンソール ドライバ ファイルを入手し、解凍します。

(注) スイッチソフトウェアのダウンロード用の Cisco.com サイトから、ドライバ ファイルをダウンロードできます。

ステップ2 32 ビット Windows XP を使用している場合は、Windows_32 フォルダ内の setup.exe ファイルをダブルクリックします。64 ビット Windows XP を使用している場合は、Windows_64 フォルダ内の setup(x64).exe ファイルをダブルクリックします。

ステップ3 Cisco Virtual Com InstallShield Wizard が起動します。

ステップ4 [Ready to Install the Program] ウィンドウが表示されます。[Install] をクリックします。

ステップ5 [InstallShield Wizard Completed] ウィンドウが表示されます。[Finish] をクリックします。

- ステップ 6** USB ケーブルを、PC とスイッチのコンソール ポートに接続します。USB コンソール ポートの LED がグリーンで点灯し、FoundNew Hardware ウィザードが表示されます。指示に従って、ドライバのインストールを完了します。
-

Cisco Microsoft Windows 2000 USB ドライバのインストール

手順

- ステップ 1** Cisco.com の Web サイトから Cisco USB コンソール ドライバ ファイルを入手し、解凍します。
- (注) スイッチソフトウェアのダウンロード用の Cisco.com サイトから、ドライバ ファイルをダウンロードできます。
- ステップ 2** setup.exe ファイルをダブルクリックします。
- ステップ 3** Cisco Virtual Com InstallShield Wizard が起動します。[Next] をクリックします。
- ステップ 4** [Ready to Install the Program] ウィンドウが表示されます。[Install] をクリックします。
- ステップ 5** [InstallShield Wizard Completed] ウィンドウが表示されます。[Finish] をクリックします。
- ステップ 6** USB ケーブルを、PC とスイッチのコンソール ポートに接続します。USB コンソール ポートの LED がグリーンで点灯し、FoundNew Hardware ウィザードが表示されます。指示に従って、ドライバのインストールを完了します。
-

Cisco Microsoft Windows 7 USB ドライバのインストール

手順

- ステップ 1** Cisco.com の Web サイトから Cisco USB コンソール ドライバ ファイルを入手し、解凍します。
- (注) スイッチソフトウェアのダウンロード用の Cisco.com サイトから、ドライバ ファイルをダウンロードできます。
- ステップ 2** 32 ビット Windows 7 を使用している場合は、Windows_32 フォルダ内の setup.exe ファイルをダブルクリックします。64 ビット Windows 7 を使用している場合は、Windows_64 フォルダ内の setup(x64).exe ファイルをダブルクリックします。
- ステップ 3** Cisco Virtual Com InstallShield Wizard が起動します。[Next] をクリックします。
- ステップ 4** [Ready to Install the Program] ウィンドウが表示されます。[Install] をクリックします。
- (注) User Account Control 警告が表示された場合は、[Allow - I trust this program] をクリックして先に進みます。
- ステップ 5** [InstallShield Wizard Completed] ウィンドウが表示されます。[Finish] をクリックします。

- ステップ 6** USB ケーブルを、PC とスイッチのコンソール ポートに接続します。USB コンソール ポートの LED がグリーンで点灯し、Found New Hardware ウィザードが表示されます。指示に従って、ドライバのインストールを完了します。

Cisco Microsoft Windows USB ドライバのアンインストール

Cisco Microsoft Windows XP および 2000 USB ドライバのアンインストール

Windows の Add or Remove Programs ユーティリティ、または setup.exe ファイルを使用します。

Setup.exe プログラムの使用

始める前に

ドライバをアンインストールする前に、スイッチとコンソール端末を切り離します。

手順

-
- ステップ 1** 32 ビット Windows の場合は setup.exe を、64 ビット Windows の場合は setup(x64).exe を実行します。[Next] をクリックします。
- ステップ 2** Cisco Virtual Com の InstallShield Wizard が表示されます。[Next] をクリックします。
- ステップ 3** プログラム メンテナンス ウィンドウが表示されたら、[Remove] オプション ボタンを選択します。[Next] をクリックします。
- ステップ 4** [Remove the Program] ウィンドウが表示されたら、[Remove] をクリックします。
- ステップ 5** [InstallShield Wizard Completed] ウィンドウが表示されたら、[Finish] をクリックします。

Add or Remove Programs ユーティリティの使用

始める前に

ドライバをアンインストールする前に、スイッチとコンソール端末を切り離します。

手順

-
- ステップ 1** [Start] > [Control Panel] > [Add or Remove Programs] の順にクリックします。
- ステップ 2** [Cisco Virtual Com] までスクロールして [Remove] をクリックします。
- ステップ 3** [Program Maintenance] ウィンドウが表示されたら、[Remove] オプション ボタンを選択します。[Next] をクリックします。
-

Cisco Microsoft Windows 7 USB ドライバのアンインストール

始める前に

ドライバをアンインストールする前に、スイッチとコンソール端末を切り離します。

手順

- ステップ 1** 32 ビット Windows の場合は `setup.exe` を、64 ビット Windows の場合は `setup(x64).exe` を実行します。[Next] をクリックします。
- ステップ 2** Cisco Virtual Com の InstallShield Wizard が表示されます。[Next] をクリックします。
- ステップ 3** プログラム メンテナンス ウィンドウが表示されたら、[Remove] オプション ボタンを選択します。[Next] をクリックします。
- ステップ 4** [Remove the Program] ウィンドウが表示されたら、[Remove] をクリックします。
- (注) User Account Control 警告が表示された場合は、[Allow - I trust this program] をクリックして先に進みます。
- ステップ 5** [InstallShield Wizard Completed] ウィンドウが表示されたら、[Finish] をクリックします。
-